

令和 8 年 6 月 26 日
厚木市報道資料

市役所本庁舎と郷土博物館 花火が紡ぐあつぎ愛と伝統、文化を伝える特別展示

厚木を代表するイベント「あつぎ鮎まつり」が今年で 80 回目を迎えることを記念し、花火玉や花火の制作工程、触察などが楽しめる特別展示を市役所本庁舎とあつぎ郷土博物館で開催します。

1 日時・会場

7 月 3 日（金）～31 日（金）

① 8 時 30 分～17 時 15 分＝市役所本庁舎 1 階・正面玄関入口

② 9 時～17 時＝あつぎ郷土博物館（下川入 1366-4）

2 概要

厚木が誇る伝統の花火を、多くの人に知ってもらうため、博物館が所蔵する資料や市内の花火事業者から寄贈された品などを紹介。市役所本庁舎に 10 点、博物館に 20 点を展示します。

（1）花火玉模型

① 3 号（直径 9 ㍓）② 4 号（直径 12 ㍓）③ 5 号（直径 15 ㍓）④ 6 号（直径 18 ㍓）⑤ 7 号（直径 21 ㍓）

（2）花火玉構造模型 7 号（直径 23 ㍓）

（3）花火の打ち上げ道具（博物館のみ）

3 PR したい内容、事業のポイント、前回との違いなど

- ・市役所本庁舎での展示で花火への関心を深めてもらい、博物館へ足を運んでもらうきっかけをつくります。
- ・展示品は各会場で異なり、小型の花火製造道具などは市役所本庁舎、花火の打ち上げ筒や製造道具などの大型展示物は博物館で展示します。
- ・市役所本庁舎には、触察展示として自由に触れられる花火玉（構造模型）も展示。子どもから大人までが楽しめる展示とします。
- ・本市の伝統ある花火大会の展示を企画することで、市民が文化に触れる機会を創出します。

本資料の問い合わせ先

産業文化スポーツ部 文化魅力創造課
課長 熊坂 修 電話 046-225-2429